

目標達成計画

作成日: 令和2年 1 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日々の接遇について、職員一人一人が気を付けているが、時に出来ていない時がある。職員同士で注意するようにしているが、出来ていない時もある	誰が聞いても心地よい、優しい接遇が出来るようになる	馴染みの関係と、馴れ合いの関係性の違いを全体で確認し、日々のケアにおいて職員同士が意識し、互いに注意出来るようにする。定期的に研修を行い自らのケア、チームケアを振り返る	1ヶ月
2	1	若葉園が目指すケア、地域と共にある施設を職員全員が意識し、理念について考える必要がある	理念を共有し職員が同じ目標に向かいケアに尽くす	職員の日々のケアが理念のもと行われているか、定期的に自らを振り返る 理念の6項目を主体としながら、施設の基本施設を一つに掲げ職員が理念を理解しケアに尽くす	6ヶ月
3	2	地域に根ざす施設として、更に住民の方々に信頼と安心感のある施設になっていく	地域施設として住民の方に施設をより知ってもらう	日頃より繋がりの強い、地元職員が住民とのパイ役となり、施設全体につなぎ、住民の要望に柔軟に対応できる施設となる 運営推進会議、ご家族への報告書等を通し、施設の状況等をリアルタイムに発信していく 職員が地域の特性を知り、施設が求められているものを把握できるよう、管理者が定期的に現状を伝えていく	12ヶ月
4	35	自然災害に対する職員の意識をさらに強化していく必要がある	災害への意識を高め、災害時に動ける職員、施設となる	地域の防災訓練に参加する 机上訓練を行い、災害時におけるチア性を確認する 施設周辺の危険箇所、避難経路を確認する	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。